

## 「志 熱きまなざし」

校長 小野 泰治郎

4月8日、第29回入学式を挙行し、115名の新入生を迎え、生徒総数357名（男子92名 女子265名）の平成25年度が実質的にスタートしました。震災後2年を経て、様々なご支援を受け、学校生活はほぼ日常性を取り戻しています。それでも生徒の生活環境はまだまだ厳しいものがありますが、新たに加わった新任職員9名とともに、職員一同、今年も明るく元気な西高を目指して指導してまいります。

学習については、昨年来「一コマ一コマの授業を大切に」と指導してきました。今年はさらに、家庭学習の定着を目指してはたらきかけます。基礎力の充実をはかり、高い志のもと、自己実現に向けた挑戦を支援していきます。また、高校生として望ましい生活習慣を確立できるよう、ご家庭と協力しながら、自己点検から自身による改善へとつなげていきます。さらに、昨年同様、全県的な取り組みのマナーアップ運動を推進し、社会で生活することの意義と役割を考え、高校生としての規範意識の向上に努めます。基本的な生活習慣の確立が、学習や部活動の前提であります。学校内だけではなく、ご家庭において、また地域においても機会がありましたらお声がけをよろしくお願いいたします。

さて、第26回卒業生の進路状況は、前年度に続き進学、就職ともに好成績でした。1コマ1コマの授業を大切にしてきた学習、部活動をとおして身につけた精神力、行事への取り組みで経験した人とのつながり、1年次からの系統的なキャリア教育指導などにより、地域や保護者のご支援のもと、難しい目標にも果敢に挑戦するたくさんの生徒を志望達成に導くことができました。資格取得においても、家庭科技術検定、訪問看護師・介護職員基礎研修、簿記・ワープロ・情報処理検定等、多くの生徒が挑戦して合格し、スキルアップを達成しております。また、部活動においては陸上部の東北大会出場やフェンシング部のJOC全国大会への参加、また美術部の県高校美術展優秀賞などに代表されるように、活発な活動がおこなわれ、実績を残しています。さらに高校生地産地消お弁当コンテストでは県知事賞を受賞し、日頃の学習成果と豊かな想像力を発揮し、本校生の基本的な資質の高さを示しました。

今年3年ぶりに西高にもどり、震災前と変わらず明るく挨拶し、元気に部活動に熱中する生徒のようすを見て、たいへん嬉しく思いました。ただ一つ、以前に比べて校歌を歌う声が少し小さくなったような気がします。逆境を乗り越え、高い志をかかげ、熱きまなざしをもち、大きな声で校歌を歌う生徒を育てていきます。引き続き、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

## 【転出・退職】

## ◇◇◇教職員の異動◇◇◇

## 【転入】

- 校長 井上 雅勝（柴田高校へ）
- 梶原 敏夫（退職）
- 池田 和正（仙台第二高校へ）
- 高橋 翔（退職）東京都採用
- 加美山 若奈（佐沼高校へ）
- 養護教諭 金野 智津（総合教育センターへ）
- 主 幹 渡邊 弥代二（気仙沼高校へ）
- 技 師 吉名 範朗（気仙沼支援学校へ）
- <常勤講師>
- 摺澤 大輔（任期満了）
- 川尻 宏一（任期満了）
- <非常勤講師>
- 小野寺亜紀（任期満了）
- 西田 有希（任期満了）
- 清野 宏明（任期満了）
- 小松 裕樹（任期満了）

- 校 長 小野 泰治郎（宮城第一高校から）
- 養護教諭 鈴木 真保（角田支援学校から）
- 主任主査 小松 正和（志津川自然の家から）
- \*新規採用\*
- 菅原 裕行（数学）
- 小野寺 惇（理科）
- 早坂 翼（保体）
- 藤田ゆき乃（国語）
- <常勤講師>
- 小野寺亜紀（国語）
- <非常勤講師>
- 鈴木 彬大（英語）
- 梶原 敏夫（保体）
- 久保田 舞（国語）
- 菅原 洋一（技師）



# 平成25年3月 進路状況

区分 年度	卒業 者数	進 学											就 職				そ の 他		
		大学		短大		大学・短大 計	高等 看護 専門 学校	専 門 ・ 各 種 学 校	公 共 職 業 訓 練 施 設	大 学 校 等	受 験 準 備	専 門 ・ 各 種 学 校 等 計	進 学 合 計	公 務 員	民間就職			就 職 合 計	
		国 立 大	私 立 大	国 立 短 大	私 立 短 大										管 内	県 内			県 外
平成24	112	3	17	0	6	26	7	49	2	0	2	60	86	2	13	6	3	24	2

## 平成25年3月卒業生の進路先

### □進学□

●大学 宮城教育大学（2）、宮城大学、盛岡大学、東北学院大学（4）、東北福祉大学、宮城学院大学、尚絅学院大学、東北生活文化大学、仙台白百合女子大学、石巻専修大学（5）、日本医療科学大学、日本大学

●短期大学 聖和学園短期大学（3）、東北生活文化大学短期大学、仙台青葉学院短期大学、武蔵丘短期大学

●看護専門学校 気仙沼市立病院附属看護専門学校（5）、日本医科大学看護専門学校、イムス横浜国際看護専門学校看護学科

●専修・各種学校

工業・情報処理系 宮城県立仙台高等技術専門学校、宮城県立気仙沼高等技術専門学校、仙台工科専門学校(2)

医療・衛生系 気仙沼市医師会附属看護学校（5）、仙台保健福祉専門学校、仙台リハビリテーション専門学校、中央医療技術専門学校、仙台医療福祉専門学校（2）、仙台接骨医療専門学校（2）、赤門鍼灸柔整専門学校、盛岡医療福祉専門学校、晃陽看護栄養専門学校、東京医薬専門学校、ヴィーナズアカデミー、仙台理容美容専門学校、晃陽看護栄養専門学校、北里大学保健衛生専門学院、仙台コミュニケーションアート専門学校（2）、宮城調理製菓専門学校

商業・実務系 仙台医療福祉専門学校（2）、仙台医療秘書福祉専門学校、東京法律専門学校仙台校（6）、仙台ウェディング&ブライダル専門学校、東北電子専門学校

服飾家政・文化教養系他 仙台リゾート&スポーツ専門学校（3）、ESP ミュージカルアカデミー（2）、東京スクールオブミュージック専門学校、仙台コミュニケーションアート専門学校（2）、日本工学院専門学校クリエイターズカレッジ、東北動物看護学院

教育・福祉系 仙台医療福祉専門学校（3）、仙台幼児保育専門学校

### □就職□

●公務員 宮城県警察、気仙沼・本吉広域行政事務組合消防職員

●管内 マルタク株式会社、株式会社アーバン、株式会社阿部長商店気仙沼プラザホテル、株式会社阿部長商店サンマリン気仙沼ホテル観洋(2)、株式会社角萬、イタバシニット株式会社気仙沼工場、特定非営利活動法人なごみ、医療法人くさの実会老人保健施設リバーサイド春圃、株式会社小野良組、株式会社からくわフードセンター、株式会社オーシャンコネクト、株式会社ハック

●県内 東北綜警常駐株式会社、株式会社ハンサム仙台事業部、ワタキューセイモア株式会社東北支店、株式会社日本電機サービス仙台支社、アイティーシーネットワーク株式会社、東洋ワークセキュリティ株式会社

●県外 株式会社虎屋、株式会社ファイブ・フォックス、株式会社ビックライズ

## 入学式

平成25年度の入学式が4月8日に行われました。男子30名、女子85名の計115名がそれぞれの目標を胸に、気仙沼西高校生としてのスタートをきりました。

